国土交通省 近畿地方整備局

資 料 配 布 配布日時

平成16年9月15日 16時00分

件 名

ユニバーサル社会の実現に向けて、わが国の先端技術を世界に発信する 「自律的移動支援プロジェクト」プレ実証実験開始式を 9月30日に開催

~ あわせて、坂村委員長(東京大学大学院教授)によるプレ実証実験の内容説明、及び新型ユビキタスコミュニケーターを使用した、プレ実証実験現 場におけるデモンストレーションを実施します。~

本年10月~12月に、神戸市中央区の地下街「さんちか」、神戸旧居留地の「 京町筋」で行うプレ実証実験に先立ち、9月30日に開催する「プレ実証実験開始 式」及び当日のデモンストレーションの詳細が、以下の通り決定しましたのでお知 らせ申し上げます。

スケジュール 取材希望の方は、10:30より受付開始(別紙参照)

場所:神戸市中央区の地下街「さんちか」

10:45~11:30 デモンストレーションの実施(報道関係者)

概要

場所:神戸旧居留地「京町筋」

12:20~12:40 プレ実証実験開始式

・挨拶 矢田神戸市長、佐藤国土交通省技監

・テープカット 坂村委員長、矢田神戸市長、佐藤国土交通省技監他

12:40~13:00 デモンストレーションの実施(報道関係者)

13:30~14:30 坂村委員長によるプレ実証実験説明

及び質疑応答

場所:新神戸オリエンタルホテル

15:00~16:45 自律的移動支援プロジェクト推進委員会 懇談会

(傍聴可)

本デモンストレーションの主なポイント

- ・初の公共空間(屋内、屋外)でのデモンストレーション ・新型ユビキタスコミュニケーターを使用 ・目の不自由な方だけでなく、車椅子で移動される方も対象

- ・緊急時にSOS発信できる機能を搭載
- ・多言語で情報を提供(日本語、英語、中国語、ハングル)
- ・地元商店街の協力による店舗情報の発信
- ・インテリジェント基準点(ICタグ付)の設置

| 取 | IJ | 扱 | ۱J | テレビ・ラジオ | : | · |
|---|----|---|----|---------|-------------|---|
| | | | | 新 | | |

同時配布

国土交通記者会 国土交通省建設専門紙記者会 国土交通省交通運輸記者会 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ

神戸海運記者クラブ 神戸民放記者クラブ 兵庫県政記者クラブ 神戸市政記者クラブ

みなと記者クラブ所属で資料が必要な方は、近畿地方整備局記者 クラブ 中津(06-6942-1141内線2811)または、 港湾空港部 古川(078-391-3101内線6443)に問 い合わせ願います。

問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 企画部

ひろゆき 山水布 復興事業調整官 (内線3118)

広域計画課長 小 川 博 之 (内線3211)

話:06-6942-1141(代表) 06-6942-4090(直通)

「自律的移動支援プロジェクト」プレ実証実験開始式について

国土交通省では、本年3月から、ユニバーサル社会の実現に向けて、世界最先端のわが国のユビキタスネットワーク技術を活用し、移動に関する情報を「いつでも、どこでも、だれでも」が利用できるシステムを構築する「自律的移動支援プロジェクト」を進めています。

本年10月~12月に神戸市中央区の地下街「さんちか」、神戸旧居留地の「京町筋」で行うプレ実証実験に先立ち、9月30日に開催する「プレ実証実験開始式」及び当日のデモンストレーションの詳細が以下の通り決定しましたのでお知らせ申し上げます。

1.9月30日のスケジュール

取材希望の方は10:30より受付開始(別紙参照)

場所:神戸市中央区の地下街「さんちか」

10:45~11:30 デモンストレーションの実施(報道関係者)

場所:神戸旧居留地「京町筋」

12:20~12:40 プレ実証実験開始式

・挨拶

神戸市長 矢田 立郎 国土交通省技監 佐藤 信秋

・テープカット

坂村委員長、矢田神戸市長、佐藤国土交通省技監 他

12:40~13:00 デモンストレーションの実施(報道関係者)

13:30~14:30 記者会見

13:30~14:00 坂村委員長によるプレ実証実験の内容説明

14:00~14:30 質疑応答

場所:新神戸オリエンタルホテル

15:00~16:45 自律的移動支援プロジェクト推進委員会 懇談会

(傍聴可、カメラ撮りは冒頭挨拶まで)

《議事内容(予定)》

挨拶

坂村委員長所感 各委員からの意見他

2. デモンストレーションの主なポイント

初の公共空間(屋外、屋内)でのデモンストレーション

新型ユビキタスコミュニケーターを使用

目の不自由な方だけではなく、車椅子で移動される方も対象

緊急時に SOS を発信できる機能を搭載

多言語で情報を提供(日本語、英語、中国語、ハングル)

地元商店街の協力による店舗情報の発信

インテリジェント基準点(IC タグ付)の使用





